

平成31年度（令和元年度） 全国学力・学習状況調査の結果について

1. 調査の概要

- ・実施日 平成31年4月18日（木）
- ・調査内容 ①教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）
英語調査は、本年度より実施 3年に1回
②学習意欲や学習方法、生活の諸側面等に関する児童生徒質問紙調査
③学校質問紙調査
- ・調査に参加した学校数・児童生徒数

神戸市	学校数	児童生徒数
小学校6年生	165 校	12,258 名
中学校3年生	85 校	10,576 名

- ※ 小学校には、義務教育学校前期課程1校、分校1校、特別支援学校1校を含む
- ※ 中学校には、義務教育学校後期課程1校、分校1校、特別支援学校2校を含む

2. 調査結果の概要

小学校国語を除き、全国平均以上の結果となった。

(1) 各教科区分の平均正答率

	教科	平成31年度（令和元年度）（今回）			（参考） 平成30年度
		本市	全国	比較	（全国比較）
小学校 6年生	国語	63	63.8	△ 1	(A) △ 1 (B) △ 2
	算数	68	66.6	+ 1	(A) ± 0 (B) + 1
中学校 3年生	国語	73	72.8	+ 0	(A) + 1 (B) ± 0
	数学	62	59.8	+ 2	(A) + 3 (B) + 2
	英語	58	56.0	+ 2	

※中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計。

(2) 教科に関する調査結果概要

- ・小学校の国語が全国平均より1ポイント低い。
- ・小学校の算数が全国平均より1ポイント高い。
- ・中学校の数学・英語は、全国平均より2ポイント高い。

(3) 児童生徒質問紙調査の結果 (抜粋)

※ 三角印は前年度結果との増減を示す
 △ : 増加 - : 変わらず ▼ : 減少

単位 : % () 内は全国平均

	平成31年度 (令和元年度)	平成30年度	増 減	平成31年度 (令和元年度)	平成30年度	増 減
	小学校 (第6学年)	小学校 (第6学年)		中学校 (第3学年)	中学校 (第3学年)	
① 朝食を毎日食べていますか。(「毎日食べている」と答えた割合)	85.1 (86.7)	82.3 (84.8)	△	81.9 (82.3)	78.3 (79.7)	△
② 自分にはよいところがあると思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	82.7 (81.2)	86.1 (84.0)	▼	75.9 (74.1)	79.7 (78.8)	▼
③ 学校の授業以外で、普段どれくらいの時間、勉強をしますか。(「30分以上勉強している」と答えた割合)	87.6 (90.2)	86.8 (90.0)	△	88.1 (87.0)	87.9 (87.2)	△
④ 学校のきまり・規則を守っていますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	93.5 (92.3)	90.7 (89.5)	△	97.1 (96.2)	96.4 (95.1)	△
⑤ 前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	76.1 (77.7)	90.7 (89.5)	▼	71.0 (74.8)	69.3 (73.8)	△
⑥ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	74.4 (74.1)	77.1 (77.7)	▼	71.6 (72.8)	74.2 (76.3)	▼
⑦ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	97.7 (97.1)	97.2 (96.8)	△	95.4 (95.1)	95.4 (95.5)	-
⑧ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	96.2 (95.2)	95.6 (95.2)	△	94.9 (94.3)	95.3 (94.9)	▼
⑨ 「国語」の授業の内容はよく分かりますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	85.8 (84.9)	84.3 (82.2)	△	79.7 (77.6)	75.4 (74.9)	△
⑩ 「算数・数学」の授業の内容はよく分かりますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	83.0 (83.5)	83.0 (83.4)	-	74.1 (73.9)	70.0 (71.0)	△
⑪ 「英語」の授業の内容はよく分かりますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	/			67.7 (66.0)	/	

※ ⑨の「国語」については、平成29年度の結果と比較。

(4) 学校質問紙調査の結果 (抜粋)

※ 三角印は前年度結果との増減を示す
 △ : 増加 - : 変わらず ▼ : 減少
 単位 : % () 内は全国平均

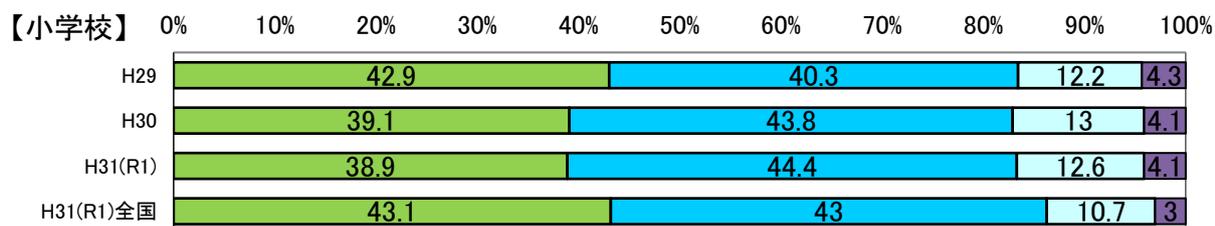
	平成31年度 (令和元年度)	平成30年度	増 減	平成31年度 (令和元年度)	平成30年度	増 減
	小学校 (第6学年)	小学校 (第6学年)		中学校 (第3学年)	中学校 (第3学年)	
① 調査対象学年の児童生徒に対する算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	97.6 (97.7)	95.7 (96.7)	△	95.3 (96.6)	92.9 (96.2)	△
② 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか。(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	90.9 (92.8)	93.9 (93.4)	▼	92.9 (95.3)	92.9 (95.7)	-
③ 調査対象学年の生徒に対する英語の指導として、前年度までに、英語でスピーチやプレゼンテーションなどまとまった内容を英語で発表する言語活動を行いましたか。(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	/			80.0 (81.8)	/	
④ 調査対象学年の児童生徒に対して、家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか。(国語/算数・数学共通) (「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	78.8 (92.2)	80.6 (91.6)	▼	80.0 (87.0)	77.4 (87.1)	△
⑤ 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか。(「よく参加してくれる」「参加してくれる」と答えた割合)	95.7 (97.8)	98.8 (97.7)	▼	83.5 (90.4)	89.2 (90.4)	▼
⑥ 平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	94.0 (97.3)	98.2 (99.0)	▼	90.6 (95.7)	96.4 (96.1)	▼
⑦ 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	98.1 (98.8)	98.2 (99.0)	▼	98.8 (98.6)	97.6 (97.9)	△
⑧ 授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか。(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	98.8 (99.3)	97 (96.7)	△	90.6 (96.4)	89.3 (90.9)	△
⑨ 前年度までに、近隣等の小中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか。(「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	62.4 (70.6)	63.1 (69.5)	▼	72.9 (76.2)	83.3 (76.5)	▼

※ ②の「国語」の内容については、平成29年度の結果と比較。

(5) 質問紙調査の経年変化 (抜粋)

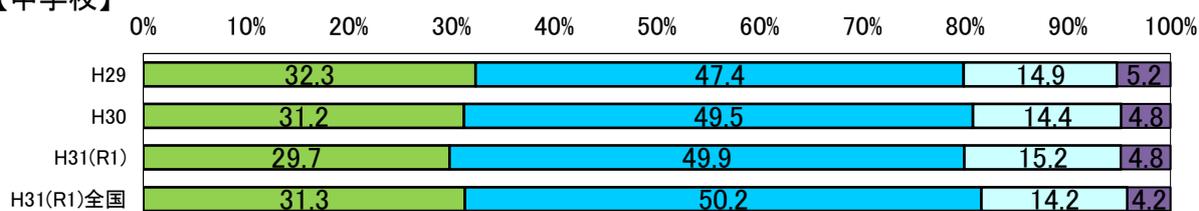
① 児童生徒質問紙調査より

「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」



■ 当てはまる ■ どちらかという当てはまる □ どちらかという当てはまらない ■ 当てはまらない

【中学校】



■ 当てはまる ■ どちらかという当てはまる □ どちらかという当てはまらない ■ 当てはまらない

・児童生徒が自分を認めてくれていると感じている割合(「当てはまる、どちらかという当てはまる」)が、全国の割合より小・中学校ともに下回っているが、小学校では80%を超えており、中学校でも80%を推移している。

「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。」



■ 当てはまる ■ どちらかという当てはまる
■ どちらかという当てはまらない ■ 当てはまらない

【中学校】

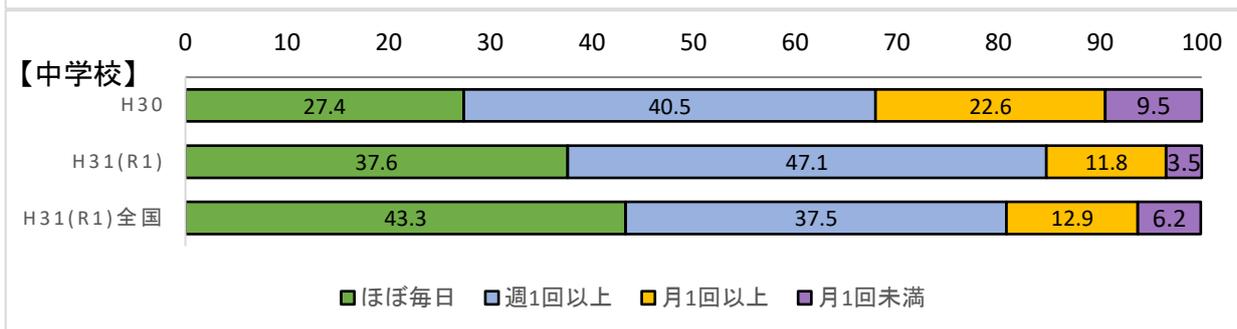
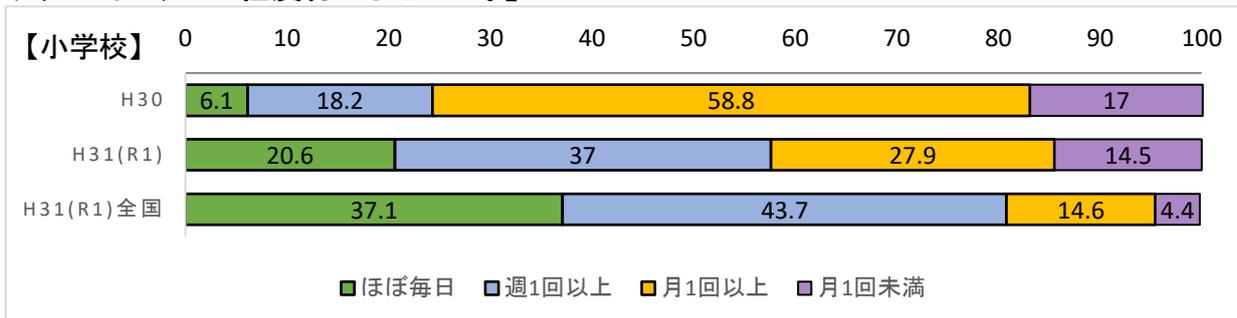


■ 当てはまる ■ どちらかという当てはまる ■ どちらかという当てはまらない ■ 当てはまらない

・小学校、中学校ともに、全国の割合を下回るものの、年々上昇している。

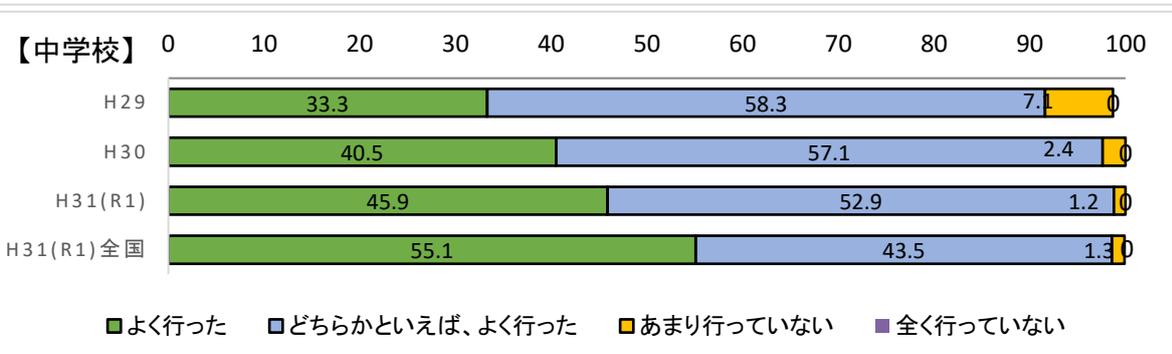
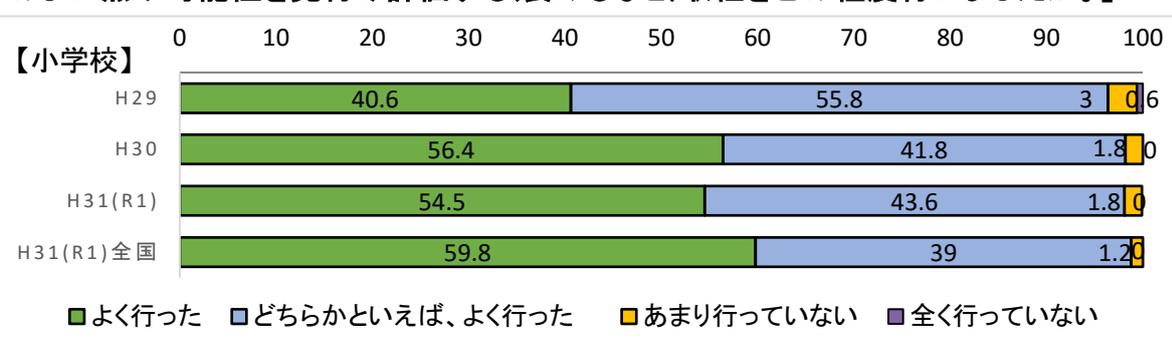
② 学校質問紙調査より

「前年度に、教員が大型提示装置(プロジェクター、電子黒板など)のICTを活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか。」



・小学校は、ICT機器を活用した授業が年々行われるようになってきているものの全国の割合と比べると低調な状況である。
 ・中学校は、週1回以上ICTを活用した授業の割合が、全国の割合を上回った。

「調査対象の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で児童生徒一人ひとりのよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか。」



・小学校の先生も中学校の先生も児童生徒を評価する(褒める)取組を「よく行った」「どちらかといえば、よく行った」を足すと95%以上であり、全国並みの割合である。